| 受付番号 | 農業委員会農地利用最適化推進委員候補者 | | | | | | | | | | | | 推薦者 | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 担当区域 | | 氏名 | 性別 | 年齢 | 職業 | 経歴 | | 農業経営の状況 | | 農業委員併願 | 推薦・応募理由等 | 抱負 | 一般推薦 | | | | 団体推薦 | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | 推薦者代表氏名 | 性別 | 年齢 | 職業 | 団体の名称 | 代表者等氏名 | 活動の主たる目的 | 構成員 | |
| | 第1希望 | 第2希望 | | | | | 年月 | 職名・役職等 | 営農類型（主な経営作物） | 経営規模 | | | | | | | | | | | 人数 | 資格・要件等 |
| 1 | 奥内 | － | 赤田　千草 | 女 | 52 | 農業 | H9.3.31<br>H26.4～<br>H26.4～<br>R1.6～<br>R6.4～ | 新潟大学法学部法学科卒業<br>清水農事振興会及び保全隊役員<br>青森市北部地域病害虫防除実施協議会ラジコン作業員<br>青森県農業共済組合清水地区共済部長<br>青森市農地利用最適化推進委員 | 稲作（水稲） | 12.8ha | － | ▼推薦理由…　担い手への農地利用の集積・集約化、遊休農地の発生防止・解消、農業への新規参入の促進等に関して活躍されており、現在も青森市農地利用最適化推進委員を務めている赤田千草氏を奥内土地改良区では適任者として推薦するものである。<br><br>▼農業に関する知識・経験に対する評価…　長年に亘り農事振興会、農業共済の組織の一員として地域農業に携わり、人脈は広く、地域農家の事情を把握し、地域発展のために貢献し地元からは信頼が厚い。これら地域農業で培われた経験は豊富でありリーダー格である。<br><br>▼地域における活動など、これまでの活動に対する評価…　地域で取り組んでいる、農事振興会・保全隊・航空防除等には積極的に取り組み、農業者と地域住民の結束に尽力し、農業発展のために活躍している。この実行力・行動力は益々地域発展へ貢献している。 | 農業の後継者不足により農業経営の厳しい中、農業者の農地維持・生産販売の向上、又担い手・新規農業者の育成確保により、農地利用の確保に努め、情報収集・提供し農業者の生産向上に尽力します。 | | | | 奥内土地改良区 | 理事長　溝江　幸敏 | 農地の基盤整備・農業水利施設の維持管理 | 692 | 主に水田の所有者又は耕作者 |
| 2 | 浪岡 | － | 野呂　正幸 | 男 | 78 | 農業 | S43.4～H6.8<br>H14.5～<br>H16.3～<br>H18.3～<br>H22.3～<br>H30.4～<br>R7.10～ | 浪岡農業協同組合に在職<br>鬢堰水利組合長<br>浪岡川土地改良区理事<br>下町町内会副会長<br>青森農業協同組合総代<br>青森市農地利用最適化推進委員<br>浪岡川土地改良区副理事長 | 水稲<br>果樹（カシス） | 水稲<br>0.785ha<br>果樹<br>0.1192ha<br>合計<br>0.9042ha | － | ▼推薦理由…　本区域の農業者として農業発展に貢献していることや、地区の代表として当土地改良区の理事を現在まで22年間務めており、青森県土地改良事業団体連合会からも長年の功績により功労賞も受賞していることからも適任であると認め推薦します。<br><br>▼農業に関する知識・経験に対する評価…　農業者として地域の営農に努力しており経験・知識とも豊富である。<br><br>▼地域における活動など、これまでの活動に対する評価…　当土地改良区の地区代表理事として土地改良事業を推進してきたことや、下町町内会副会長等を務めていることからも、地元においても信頼されている。 | 青森市農地利用最適化推進委員に選任されたら地域農業の代表者として農業発展のため努力していきたい。 | | | | 浪岡川土地改良区 | 小倉　尚裕 | 農業水利施設の維持管理 | 1,532 | 主に水田の所有者または耕作者 |
| 3 | 五郷 | 大杉 | 細川　隆雄 | 男 | 58 | 農業 | S62.4～<br>H17.4～<br>H18.12～<br>H31.4～<br>R3.4～ | 就職し会社員の傍ら休日農業を手伝いする<br>兼業農家となる<br>会社を退職し就農<br>青森市浪岡の細野地区の町内会長<br>青森市農地利用最適化推進委員 | 果樹作（りんご） | 果樹<br>220a | － | ▼応募理由…　今現在の農家の実情をみてみますと、度重なる人件費や資材・燃料・農機具の高騰をはじめ、農家の高齢化などの様々な問題が山積しています。<br>　こうした中で、これからも離農や後継者問題での農地の手放し・耕作放棄地がますます増える事が懸念されることから、そうした農地が少なくなる一助になればと考え応募致しました。。<br><br>▼農業に関する知識・経験に対する自己評価…自身がこれまで耕作してきた、米・りんごに関しての経験や知識を委員として生かせるものと考えております。<br>　特にこれからの気候変動や温暖化により、長年にわたり地元で生産されてきた作物も、作付け方法や品種の変更といったことも一緒に勉強していければと思います。<br><br>▼地域における活動など、これまでの活動に対する自己評価…　現在、町内会役員や共同防除組合役員、JAりんご部会や共済組合部長などのほか、地域の消防団活動も行っております。<br>　こうした活動は大変ではありますが、農家の方々や地域の住民との交流の場でもあります。<br>　今後も活動を通じて人と物、人と人を繋ぐ場として活用してまいります。 | 　令和3年4月から農地利用最適化推進委員を務めてまいりました。これまで農家の方々と対話したり農地を巡回して感じるのは、中山間地での離農や荒廃が加速度的に進んでいるように思います。<br>　これには、地形的な要因（急傾斜地・周囲山林）や水利が悪い、作業道が無い等の問題。これに付随して、機械の大型化による小さい面積での効率の悪さ、こうした農地の後継者がいない問題など様々な原因があります。<br>　近年は地球温暖化や燃料ほか物価高騰により、第一次産業が非常に危うくなっています。また、米価格の乱高下も生産者の意欲を衰退させているように思います。<br>　私自身こうした外的要因の事態を止める事は出来ませんが、農地の荒廃や生産意欲を無くさないような一助になればと思います。 | | | | | | | | |
| 4 | 原別 | － | 金井　直也 | 男 | 45 | 農業 | R5.4～<br>R6.4～ | 就農（認定新規就農者）<br>青森市農地利用最適化推進委員 | 野菜作（ミニトマト、ピーマン） | 野菜20a | － | ▼応募理由…　令和6年度からの推進委員としての活動を通して、遊休農地の状況や、生産現場の課題などを以前より深く理解できるようになったと感じています。これまでの活動で得た知見を引き続き推進委員の活動に活かしたいと思い、応募いたしました。<br><br>▼農業に関する知識・経験に対する自己評価…農業法人での研修期間を含めると、農業に携わるようになって8年がたちます。その間、自身の栽培経験や様々な作物の生産者との意見交換等により、農業に関する基本的な知識は得られたと考えています。<br><br>▼地域における活動など、これまでの活動に対する自己評価…　農地の見まわりや地域計画の話し合いへの参加などは積極的に出来たものの、遊休農地の解消や農地の集約化等への活動は、あまり出来ていなかったと思います。 | 　耕作者の高齢化や後継者不足による離農が、今後さらに増加するのではないかと危惧しております。<br>　意欲ある担い手や新規就農者へのサポートをする機会がありましたら、自身の経験を活かし、全力で取り組みたいと思います。 | | | | | | | | |

| 受付番号 | 農業委員会農地利用最適化推進委員候補者 | | | | | | | | | | | | | 推薦者 | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 担当区域 | | 氏名 | 性別 | 年齢 | 職業 | 経歴 | | 農業経営の状況 | | 農業委員併願 | 推薦・応募理由等 | 抱負 | 一般推薦 | | | | 団体推薦 | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | 推薦者代表氏名 | 性別 | 年齢 | 職業 | 団体の名称 | 代表者等氏名 | 活動の主たる目的 | 構成員 | |
| | 第1希望 | 第2希望 | | | | | 年月 | 職名・役職等 | 営農類型（主な経営作物） | 経営規模 | | | | | | | | | | | 人数 | 資格・要件等 |
| 5 | 女鹿沢 | 五郷 | 猪股　康行 | 男 | 45 | 農業 | H11.3<br>H15.3<br>H15.4～H21.1<br>H21.4～<br>H23.4～<br>H26.12～<br>H31.2～<br>R3.10～<br>R6.4～<br>R6.5～<br>R8.3～ | 青森南高等学校卒業<br>中央大学経済学部卒業<br>全国農業協同組合連合会勤務<br>青森県営農大学校と農家での農業研修、就農準備<br>就農<br>認定農業者<br>青森県青年農業士<br>浪岡川土地改良区浪岡東部地区管理委員<br>青森市農地利用最適化推進委員<br>浪岡川土地改良区総代<br>青森県農業経営士 | 野菜（施設）（トマト（夏秋期）、葉菜類（冬春期）） | 施設（ビニールハウス）：40a（トマト）<br>施設（ビニールハウス）：24a（冬期葉菜類） | － | ▼応募理由…　農業分野における主な課題として遊休農地の増加がありますが、私の居住する地域でも高齢化などによる離農によって遊休農地が発生しており、地域の将来の姿に不安を感じるようになりました。<br>　遊休農地の解消や発生防止のためには、担い手と離農者をつなぐことで耕作が途切れることなく農地が引き継がれ、適切に利用されることが重要であると思います。そのため、農地利用の最適化活動の役割を担う農業委員や農地利用最適化推進委員の重要性は今後ますます大きくなると思います。私は農地利用最適化推進委員として一期活動しましたが、引き続き農地の維持や青森市の農業振興に貢献したいと考え応募しました。<br><br>▼農業に関する知識・経験に対する自己評価…JAの部会に所属し、講習会に参加して栽培技術の向上に励むとともに、他の生産者との交流や情報収集に努めています。冬期は葉菜類等を栽培することで一年を通じて農業を営んでおり、通年雇用もしています。毎年、品種や播種時期の試験を行い、自主的研究活動を行っています。令和8年に青森県農業経営士の認定を受けましたが、現在は青森県農業経営塾を受講しており、農業経営に関しての知識習得にも努めています。<br><br>▼地域における活動など、これまでの活動に対する自己評価…　農地利用最適化推進委員としての活動や、浪岡川土地改良区の東部地区管理委員としての活動を通じて農地の維持に取り組んできました。また、居住する町内会の役員として地域活動にも積極的に関わっています。 | 　農業分野では、後継者や担い手不足、農業者の高齢化や労働力不足による経営規模縮小や離農により、遊休農地の増加が懸念されています。遊休農地の増加は、病害虫や有害鳥獣の被害を誘発し、そのことによって現在耕作している農業者の生産環境の悪化や生産意欲の減退につながるなどの悪循環となる可能性もあることから、遊休農地の解消や発生防止は急務であると思います。<br>　遊休農地の発生防止のためには、農地を新たな担い手につなぐことが重要だと思います。新たな担い手の確保については、第三者承継や新規就農者の確保など、外部からの参入も重要だと思います。私も他産業から就農した経験がありますが、新規就農者は就農前の農地の確保から就農後の定着も課題となるので、農外参入者に対して栽培や経営面での情報提供や助言を必要に応じて行い、営農の安定化に協力していきたいと思います。<br>　労働力不足については、雇用就農者の確保のために、まずは農業に触れてもらうことが必要だと思いますので、雇用就農を検討している方に農作業体験などを通じて農業や農作業の理解を深めてもらう取り組みを行っていきたいと思います。<br>　これまで農地利用最適化推進委員として活動した経験をもとに、引き続き遊休農地の発生防止と青森市の農業の発展に貢献したいと思います。 | | | | | | | | |
| 6 | 大杉 | － | 古川　竜大 | 男 | 40 | 農業 | H28.1<br>R5.4～<br>R8.4～<br>R8.4.11 | 就農<br>りんご丸葉栽培勉強会副会長<br>杉高りんご支会副会長<br>認定農業者（認定番号2026-11号） | 果樹（りんご） | 樹園地160a | 有 | ▼応募理由…　りんご農家として日々農業に取り組む中で高齢化や後継者不足が増え、その為、耕作放棄地の増加に繋がっていると考え、地域農業が抱える課題を身近に感じています。地域の農業を取り巻く環境が厳しくなる中、農地の有効活用や担い手不足などの課題について自分にもできることがあれば取り組みたいと考え応募しました。<br>　農地の適正な利用や地域農業の維持・発展に少しでも貢献していきたいと考えています。<br><br>▼農業に関する知識・経験に対する自己評価…就農して約10年になり、日々の栽培管理を通じて知識や経験を積んできました。近年は猛暑や豪雪など気候の変化による農業への影響も感じており、これまで以上に状況に応じた対応が必要だと考えています。今年からは高密植栽培にも取り組んでおり新しい栽培方法についても学びながら実践しています。まだまだ勉強することはありますが、これまでの経験を生かし、今後も地域の農業について理解を深めていきたいと考えています。<br><br>▼地域における活動など、これまでの活動に対する自己評価…　令和7年には杉高りんご支会の活動として、地域の放任園の伐採に取り組みました。放任園の問題は地域の農業にとっても大切な課題であり、今回の活動を通じて地域で協力して農地を守っていくことの重要性を改めて感じました。今後も地域の方々とのつながりを大切にしながら、地域農業の維持や発展に少しでも貢献していきたいと考えています。 | 　りんご農家としてこれまで培ってきた経験を生かし、地域農業の維持と発展に貢献していきたいと考えています。近年は猛暑や豪雪など、気候の変化による影響も大きく、農業を取り巻く環境は厳しくなっていると感じています。また、放任園の問題や農業を担う人の減少など、地域で取り組むべき課題もあります。<br>　推進委員として地域の農家の方々の声に耳を傾け、日頃からコミュニケーションを大切にし気軽に相談や情報交換ができる関係を築いていきたいです。地域の実情やそれぞれの立場を理解し、周囲の方々と協力しながら課題の解決に取り組んでいきたいと考えています。<br>　また、農地を守り、有効に活用していくことも重要だと考えています。令和7年には、杉高りんご支会の活動として地域の放任園の伐採に取り組みました。この経験を生かし、放任園の解消や農地の適正な利用について考えていきたいと思います。<br>　今後は、若い世代が農業に関心を持ち、安心して農業を続けられる環境づくりも大切だと感じています。私自身も今年から高密植栽培に取り組んでおり、新しい技術を学びながら実践しています。これまでの経験を生かしながら、地域の声を大切にし、一つひとつの課題に向き合い、将来にわたって農業を続けていける地域づくりに少しでも貢献できるよう努めていきたいと考えています。 | | | | | | | | |

| 受付番号 | 農業委員会農地利用最適化推進委員候補者 | | | | | | | | | | | | 推薦者 | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 担当区域 | | 氏名 | 性別 | 年齢 | 職業 | 経歴 | | 農業経営の状況 | | 農業委員併願 | 推薦・応募理由等 | 抱負 | 一般推薦 | | | | 団体推薦 | | | | |
| | 第1希望 | 第2希望 | | | | | 年月 | 職名・役職等 | 営農類型（主な経営作物） | 経営規模 | | | | 推薦者代表氏名 | 性別 | 年齢 | 職業 | 団体の名称 | 代表者等氏名 | 活動の主たる目的 | 構成員 | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 人数 | 資格・要件等 |
| 7 | 野沢 | － | 出町　鉄昭 | 男 | 73 | 農業 | H24.3.31<br>H24.4.1～<br>H25.4.1<br>～R2.3<br>H25.4.1<br>～R1.4.1<br>H28.4.1<br>～R2.3<br>H30.4.1～<br>R3.4.1～ | 青森市役所退職<br>農業<br>樽沢町内会長<br>中世の館館長<br>青森市浪岡町内会連合会副会長<br>青森市農地利用最適化推進委員<br>青森市浪岡野沢公民館長 | 果樹<br>(りんご) | 2.5ha | － | ▼応募理由…　当地区の基幹産業は農業であり、特にりんご栽培が盛んです。現在も、農業後継者が充実した農業経営をしているところもありますが、近年、少子高齢化の影響から、果樹園の遊休・放任等が目立ってきました。今後も、益々高齢化が進むことが予想されております。浪岡地区の農業、特にリンゴ栽培を推進していくためには、適切な農地の集積・集約を進め、効率的な農業経営を推進することが必要であると考え、今回も応募しました。<br><br>▼農業に関する知識・経験に対する自己評価…これまで、経営規模を拡大し、機械化を図るなど地域においても先進的な農業経営を実践してきました。高品質で高価格のリンゴ栽培を目指し、現在は2.5ヘクタールの半分以上をワイ化栽培としている。これまで、農地利用最適化推進委員として農地の売買、および貸借等の相談を受け、斡旋等に係わってきたことから、その経験を生かして行きたい。<br><br>▼地域における活動など、これまでの活動に対する自己評価…　青森市役所退職後、樽沢町内会長を務め、平成28年からは青森市浪岡町内会連合会の副会長を務めました。また、町内会報「絆」を発行して町内会員と情報を共有することで、町内会の活動が盛り上がっています。<br>　地域の自然環境を守るために、立ち上げた「樽沢里地里山を考える会」では、事務局長を務め市の補助金等を活用して活動し、地域活動に努めました。<br>　平成30年には、青森市農地利用最適化推進委員となり、これまで担当地域の農地の見守り等を実施すると共に、町内会や各種団体等の活動の中で得た情報を生かしながら、適切な農地の推進に務めています。 | 　当地区の主産業は農業であり、特に果樹リンゴ栽培が盛んであります。また、若手の農業後継者も多い地区であります。<br>　このことから、国・県・市の農業への取り組みを周知し、農地利用集積・集約を効率的に進めると共に、地域の農業者がそれぞれの経営にあった取り組みができるように情報提供及び指導に努力して参ります。 | | | | | | | | |
| 8 | 高田 | 荒川 | 山内　洋一 | 男 | 77 | 農業 | H15.8～<br>H20.8～<br>H21.6～R3.6<br>H25.8～H27.6<br>H30.4～<br>R6.4～ | 就農<br>青森中部土地改良区監事<br>青森農協理事<br>青森市農業委員<br>青森市農地利用最適化推進委員<br>高田町会監事 | 野菜作<br>(きゅうり、トマト、ナス)<br>花作<br>(菊) | 野菜12a<br>花3a | － | ▼応募理由…　遊休農地が毎年増えているので、委員になって8年の間に経験してきたことを活かし、遊休農地の発生防止と解消に取り組んで、地域農業の発展に貢献したいと思い応募します。<br><br>▼農業に関する知識・経験に対する自己評価…それぞれの役職で得た知識は豊富です。また現役農家として農業がかかえる問題に向きあえるだけの経験もあります。<br><br>▼地域における活動など、これまでの活動に対する自己評価…　地元の農家と情報交換したり、役員として町内行事にかかわることで地域住民との交流を積極的におこなっています。 | 　情報収集と現状把握につとめ遊休農地を未然に防げるように取り組んでいきたい。 | | | | | | | | |
| 9 | 東岳 | － | 石川　正光 | 男 | 77 | 農業 | H18.4～<br>H24.4～<br>H26.4～<br>H30.4～<br>H31.4～<br>R2.4～<br>R2.4～ | 三本木八坂神社総代長<br>東岳地区農地・水保全管理活動組織役員<br>三本木農事振興会会長<br>青森市農地利用最適化推進委員<br>三本木・滝沢地区ほ場整備組合理事<br>三本木町会町会長<br>馬屋尻堰水利組合組合長 | 水田作<br>(水稲)<br>野菜作<br>(ジャガイモ、トマト) | 水稲30a<br>野菜10a | － | ▼応募理由…　私は農地利用最適化推進委員としていろいろ活動して参りました。地域全体を考えると農業者の高齢化、不耕作地の発生等課題が多くあります。これらに対しこれまで以上に幅広く活動しなければならないと感じ応募することにいたりました。<br><br>▼農業に関する知識・経験に対する自己評価…これまで長年にわたり稲作・野菜栽培を続けて来ました。それでも毎年・毎年勉強です。これまでの経験を生かしていきます。<br><br>▼地域における活動など、これまでの活動に対する自己評価…　この地域にあるそれぞれの農業組織を通じていろいろ活動して来ました。特に三本木・滝沢地区ほ場整備事業が10年経過しようやくこの秋の工事で終了する事になりました。長年いろいろありましたが一安心する事が出来ました。 | 　私は農地利用最適化推進委員として、又、地域農業組織の一員としてこれまで幅広く活動して参りました。地域全体を見るとまだまだ課題が多くあります。<br>　地域住民の声に耳をかたむけ地域農業が活性化できるよう全力で取り組んで参ります。 | | | | | | | | |

| 受付番号 | 農業委員会農地利用最適化推進委員候補者 | | | | | | | | | | | | 推薦者 | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 担当区域 | | 氏名 | 性別 | 年齢 | 職業 | 経歴 | | 農業経営の状況 | | 農業委員併願 | 推薦・応募理由等 | 抱負 | 一般推薦 | | | | 団体推薦 | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | 推薦者代表氏名 | 性別 | 年齢 | 職業 | 団体の名称 | 代表者等氏名 | 活動の主たる目的 | 構成員 | |
| | 第1希望 | 第2希望 | | | | | 年月 | 職名・役職等 | 営農類型（主な経営作物） | 経営規模 | | | | | | | | | | | 人数 | 資格・要件等 |
| 10 | 原別 | 東岳 | 豊川　明子 | 女 | 51 | 農業 | H22.4～<br>H30.4～R3.3<br>R3.4～R6.3<br>R6.4～ | 就農<br>青森市農地利用最適化推進委員<br>青森市農業委員<br>青森農業協同組合理事 | 水田作（水稲） | 水稲54ha | 有 | ▼応募理由…　私は青森市で16年間にわたり稲作に携わってまいりました。近年、周囲の高齢化によるリタイアや耕作放棄地の増加を肌で感じております。更には令和の米騒動での所得の不安定により、農業の魅力が失われつつあることに強い危機感を抱いています。これまで培った農業経営の経験と、地域の生産者仲間とのネットワークを活かし、現場のリアルな声を農業委員会に届け、地域の貴重な農地を次世代へ優良な形で引き継ぐため、このたび農地利用最適化推進委員に応募します。<br><br>▼農業に関する知識・経験に対する自己評価…稲作の年間業務全般（大型特殊自動車免許、フォークリフト運転免許保持）<br><br>▼地域における活動など、これまでの活動に対する自己評価…<br>R3.1.1～R4.12.31　原別地区児童委員<br>R3.4.1～R5.3.31　東中学校PTA会長 | 「今耕されている農地を、耕せるうちに、耕せる人につないでいく」という当たり前のことを、しっかりステップを踏みながら取り組む事によって、集積率が伸び、大規模農家の増加、収入安定につながると思います。ここで重要な役割を果たす農業委員会に携わることによって、自分自身更なる知識の習得、新規就農者や若い農業者の登用の斡旋等、微力ながら一生懸命務めたいと考えております。よろしくお願い致します。 | | | | | | | | |
| 11 | 野沢 | － | 工藤　慎也 | 男 | 36 | 農業 | H23.3<br>H23.4<br>H29.4～<br>R5.1～<br>R5.8～<br>R6.4～ | 青森県営農大学校卒業<br>就農<br>浪岡地区野菜機械利用組合組合長<br>認定農業者<br>浪岡農協青年部部長<br>浪岡地区わい化栽培技術研究会役員 | 水田作（水稲）<br>野菜作（パサラコーン）<br>果樹作（りんご） | 水稲1,400a<br>野菜40a<br>果樹180a | 有 | ▼推薦理由…　新規就農者をはじめとする地域の農家との意見交換会など通して農家の意見を聞いて農政へ反映させるため活動している。<br><br>▼農業に関する知識・経験に対する評価…　学卒後、実家の農家に就農し現在に至る。米とリンゴ農家であるが浪岡特産のパサラコーンに力を入れ規模拡大を図っている。<br><br>▼地域における活動など、これまでの活動に対する評価…　環境整備など地域活動のリーダーである。又、PTA、子供会など地域の協力者でもある。 | 未熟なりにも15年農家をやってきて、色々な問題を目の当たりにしてきた。農家の高齢化や後継者不足が一番の問題であると考えるが、私1人で解決するには大きすぎる問題であるため、現状自分で出来そうな事を考えたところ、私の長所である人とのつながりで得た知識や情報を若手農家や新規就農者に共有、伝達することで若手農家や新規就農者の成長の手助けにつながるのではと考えた。さらに私自身が新しいコミュニティに参加し、最先端の技術や知識、情報を知ることでより良い成長につながると同時に私も成長できるのではないかと思う。若手農家や新規就農者が農業を開始しやすい地域だと情報が広まれば農家の件数が増え農家の高齢化や後継者不足など様々な問題解決の足掛かりになればと考えている。 | 福士　修身 | 男 | 76 | 農業 | | | | | |
| 12 | 滝内 | － | 木立　忠徳 | 男 | 62 | 農業 | H15.4<br>H30.4～<br>H30.4～<br>H30.4～<br>H30.6～ | 就農<br>認定農業者<br>青森市農地利用最適化推進委員<br>岩渡町会長、岩渡農事振興会会長<br>青森農業協同組合理事 | 水田 | 水稲10ha | － | ▼推薦理由…　同じ中山間の仲間として、必要な仲間として期待しています。<br><br>▼農業に関する知識・経験に対する評価…　長年に渡り、地域の先頭に立ち、いろいろな事業をしている。<br><br>▼地域における活動など、これまでの活動に対する評価…　地域の町会長、総代、村の事業、除雪など、全て必要な人です。 | 地域が、西部という市内でも中山間が多く、小さい農業者や地域のために働きたいです。 | 我満　智 | 男 | 58 | 農業 | | | | | |
| 13 | 筒井 | － | 川村　忠則 | 男 | 73 | 農業 | H28.10～<br>R2.4～<br>R3.4～ | 認定農業者<br>青森農業協同組合理事<br>青森市農地利用最適化推進委員 | 果樹<br>花き<br>野菜 | 果樹590a<br>花き72a<br>野菜100a | － | ▼応募理由…　農家の後継者不足と労働者の減少をなんとかしたい。<br><br>▼農業に関する知識・経験に対する自己評価…青森観光りんご園を中心にさくらんぼ、野菜など多角経営に取り組んでいる。<br><br>▼地域における活動など、これまでの活動に対する自己評価…　田茂木野町会長として活動をしている。 | 若手農業者に研修場所としてもらい後継者や労働力不足の解消に努めたい。 | | | | | | | | |
| 14 | 横内 | － | 川村　富子 | 女 | 75 | 農業 | S55.4～<br>R4.12～<br>R6.4～ | 就農<br>青森市民生委員<br>青森市農地利用最適化推進委員 | りんご、さくらんぼ、ジャガイモ | 果樹590a<br>花き72a<br>野菜101a | － | ▼応募理由…　今回、応募した横内地域で畑（野菜）を作っており、休耕した農地の状況を見ていることから、農家の後継者不足と労働者の減少を何とかしたいと思い、応募しました。<br><br>▼農業に関する知識・経験に対する自己評価…農業については、青森観光りんご園として、果樹・畑作・花きなど広く経営に取り組んできたことから、農業に関しては広範囲の知識・経験があると考えています。<br><br>▼地域における活動など、これまでの活動に対する自己評価…　民生委員として地域住民の様々な相談に対応してきた経験があります。市内のほとんどの小学校の農業体験学習を受け入れているほか、高校生のインターンシップや企業のCSR活動を受け入れるなど、農業の魅力を伝える活動をしています。 | 農業者の減少等によって耕作されていない荒れた農地の増加といった課題の解決に少しでも貢献できるように、若手農業者の育成や高齢者などの働く場所の提供に努め、地域の農地の利用を推進できればと思います。 | | | | | | | | |

| 受付番号 | 農業委員会農地利用最適化推進委員候補者 | | | | | | | | | | | | 推薦者 | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 担当区域 | | 氏名 | 性別 | 年齢 | 職業 | 経歴 | | 農業経営の状況 | | 農業委員併願 | 推薦・応募理由等 | 抱負 | 一般推薦 | | | | 団体推薦 | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | 推薦者代表氏名 | 性別 | 年齢 | 職業 | 団体の名称 | 代表者等氏名 | 活動の主たる目的 | 構成員 | |
| | 第1希望 | 第2希望 | | | | | 年月 | 職名・役職等 | 営農類型（主な経営作物） | 経営規模 | | | | | | | | | | | 人数 | 資格・要件等 |
| 15 | 野内 | 東岳 | 奈良岡　和也 | 男 | 49 | 農家 | R1.11～<br>R3.4～<br>R4.5～ | 就農<br>青森市農地利用最適化推進委員<br>認定農業者 | 野菜作（ミニトマト、ピーマン） | 野菜20a | － | ▼応募理由…　これまでの推進委員の活動を通して近隣の農家さんたちと交流や農地の課題に取り組み、とてもやりがいを感じています。<br>　本業との時間のバランスを上手く改善し、今期以上に推進委員の活動に取り組みたいと思い応募を致しました。<br><br>▼農業に関する知識・経験に対する自己評価…農業に関する知識や経験はまだまだ未熟な所もありますが、講習会等に参加し、ベテラン農家さんから教えて頂いたり、又同世代の農家さんと頻繁に情報交換をして技術知識の向上に努めています。<br><br>▼地域における活動など、これまでの活動に対する自己評価…　担当地区の野内地区や圃場のある三本木などでは猿、猪の獣害、熊の出没情報も多く、近隣の住民の方、農家の方への注意喚起を行ない、又農業政策課と連携し箱ワナを設置したり周囲の安全と注意に務めました。<br>　遊休農地の相談や地域計画の話し合いを行いました。 | 　これまで以上に推進委員の仕事に邁進し、担当地区の野内、久栗坂、浅虫の農家さんと交流しながら、地域計画の話し合いを活発にしたいと思います。<br>　担当地区の今後の課題にも積極的に取り組みたいです。 | | | | | | | | |
| 16 | 大野 | 高田 | 風晴　繁雄 | 男 | 73 | 農業 | S47.4～<br>S50.8～H28.8<br>S50.12～H24.8<br>H3.4～<br>H26.4～<br>H30.4～<br>R3.3～<br>R3.7～R8.6 | 就農<br>青森市消防団大野分団入団<br>大野農業協同組合入組<br>青森県農薬管理指導士<br>津軽広域農業共済組合総代<br>青森市農地利用最適化推進委員<br>青森農業協同組合総代<br>青森県農業共済組合青森地区推進協議会副会長 | 水田作（水稲）<br>野菜作（トマト他） | 水稲105a<br>野菜5a | － | ▼応募理由…　世代を担った農業者が高齢化を迎え、次世代を受け継ぐ若い担い手によりよい環境の下、所得向上に努めさせたい。<br><br>▼農業に関する知識・経験に対する自己評価…実家の都合により農業を継ぐことになる。JAに就き農業の基本等を学ぶことが出来、これらの経験から管内農業者の農地と所有者など把握できている。<br><br>▼地域における活動など、これまでの活動に対する自己評価…　地元消防団に40年以上に亘り、地域の防災活動に貢献できたこと。 | 　農業従事者の高齢化により離農者が増加し、担い手不足が深刻な問題になっています。複数の担い手が分散する農地を耕作し、作業効率が悪化している現在、地域の話し合いの中で集約化し維持・管理する地域計画により、早急に推進していかなければならないと思います。 | | | | | | | | |
| 17 | 後潟 | － | 菊地　智貴 | 男 | 39 | 農業 | R4.3.1～<br>R6.4.1～<br>R7.4.1～<br>R8.4.1～ | 就農（農事組合法人左堰に所属）<br>青森農業協同組合総代<br>農事組合法人左堰役員<br>清水地区事業推進協議会共済部長 | 集落営農型（水稲） | 農事組合法人左堰より水田8.9ha作業受託水稲作付 | － | ▼応募理由…　近年耕作者の高齢化や後継者不足で耕作者人口が減少してきているという話を耳にします。実際私の地域でも問題になりつつあると感じています。問題が加速していくと耕作者が減り休耕田が増え荒廃していくのは嫌だと感じ、私が好きなこの地域を自ら守っていきたいと思い今回応募させて頂きました。<br><br>▼農業に関する知識・経験に対する自己評価…父と耕作、管理していた様々な圃場を通し、父の知識や経験を学び私自身も管理できるようになってきている。昨年から農事組合法人左堰での秋作業時に精米所のオペレーターとして品質管理も行っています。<br><br>▼地域における活動など、これまでの活動に対する自己評価…　共同の航空防除に参加し地域一体で作業している。また、地域保全隊の作業には積極的に参加し先輩方からこれまでの経験を学び、実践することで地域保全活動に努めている為、作業は任せられている。 | 　日頃から地域の農業に携わる者として、農地が地域の大切な財産であると認識しているため自ら活動し守っていきたいと思います。また、普段から隣接する地域の同年代の担い手達とは交流があり切磋琢磨しています。その仲間達の先頭に立ち共に課題となっていく農地の集積、集約化や休耕田の解消に努め、私たちの次の世代にも引き継いでいけるような持続可能な地域農業の実現に貢献してまいります。 | | | | | | | | |
| 18 | 横内 | 荒川 | 阿保　幸明 | 男 | 42 | 専業農家 | R4.1<br>R6.12～<br>R8.4～ | 就農開始<br>認定農業者になる<br>水利組合の役員になる | 水稲 | 15ha | － | ▼応募理由…　この地域に農業従事者が減少し、高齢化が進んでいる現状に危機感をいだいた為、この地域をもり立てて、地域の力になりたい。<br><br>▼農業に関する知識・経験に対する自己評価…数々の研修会や、勉強会及び、地域の農業者との会話をもち、いろんな問題に対して臨機応変に対応出来ていると思います。<br><br>▼地域における活動など、これまでの活動に対する自己評価…　多面的交付活動組織への参加や水利組合などの参加を必ずし、地域の農業従事者や組織の人たちとの交流を深め、今後の活動に対して若者の立場としての意見などの交流を深めている。 | 　地域からの意見や情報をすいあげて次の世代に何かしら役立てたいと思います。 | | | | | | | | |

| 受付番号 | 農業委員会農地利用最適化推進委員候補者 | | | | | | | | | | | | 推薦者 | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 担当区域 | | 氏名 | 性別 | 年齢 | 職業 | 経歴 | | 農業経営の状況 | | 農業委員併願 | 推薦・応募理由等 | 抱負 | 一般推薦 | | | | 団体推薦 | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | 推薦者代表氏名 | 性別 | 年齢 | 職業 | 団体の名称 | 代表者等氏名 | 活動の主たる目的 | 構成員 | |
| | 第1希望 | 第2希望 | | | | | 年月 | 職名・役職等 | 営農類型（主な経営作物） | 経営規模 | | | | | | | | | | | 人数 | 資格・要件等 |
| 19 | 筒井 | 浜館 | 佐藤　樹 | 男 | 39 | 農業研修生 | H24.4～<br><br>R8.5～ | 青森市役所農業技師（農業振興センター、農業政策課、あおもり産品支援課）<br><br>青森県営農大学校（農力向上シャトル研修生） | ネギ、ピーマン（予定） | 75a（予定） | － | ▼推薦理由…　14年間、青森市職員として市内各地域の農業に関わってきた中で、今後は生産者として青森市の農業を盛り上げていきたいという強い思いがある。<br>　就農を目指すにあたり、自力で農地を探すことの難しさや栽培に関する技術不足を感じたことで、今年度は農業研修を受講することとしているが、その中で、研修受入れ先の生産者や農業委員の助力を得て、農地を見つけることができ、農業に関する知見もさらに深まってきている。<br>　青森市職員としての業務経験や農業研修等による様々な経験から、今後は就農希望者や農地を探している方の力になれると思われるため、推薦に至った。<br><br>▼農業に関する知識・経験に対する評価…　青森市職員として、農業振興センターにて一定の栽培に関する知識・技術・経験を得ている。また、農業政策課にて農業に係る補助制度や政策、農地の貸借に関する法律等を学ぶことが、あおもり産品支援課にて販路開拓の手法や経営マネジメントに関する考え方を知ることができたことから、農業経営に関する一定の知見・経験がある。<br>　また、農業研修による実際の生産現場の状況も把握できており、より現場の農業に関する知見を持ち合わせている。<br><br>▼地域における活動など、これまでの活動に対する評価…　青森市職員として、農地中間管理機構に係る業務や耕作放棄地解消に係る支援制度を担当し、筒井地区等の圃場整備事業に係る農地の賃貸借契約の窓口として業務を行ってきたため、地域の農業者等との繋がりや地域の農地に関する知見があるものと認識している。<br>　また、農業研修は幸畑や月見野の圃場で実施しており、就農予定地も当該地域であることから、今後も地域に深く根ざした農業活動の意向がある。 | 　青森市職員及び農業研修生として得た知見や技術を活かしながら、これまで培った生産者や事業者との繋がりを大切にし、行政側と生産者側の双方の考え方を理解し、産官を取り持つことのできる農地利用最適化推進委員として、青森市の農業に貢献していきたいと考えています。 | 阿保　儀和 | 男 | 68 | 戸山崎農地水保全会会計（元JA青森中央南支店長） | | | | | |
| 20 | 大杉 | － | 石村　英康 | 男 | 42 | 農業 | H17.3<br>H17.4<br>H18.4<br>H26.1～R8.2<br>R2.4<br>R3.9<br>R4.2<br>R5.5<br>R8.3 | 青森高等技術専門校修了（造園課）<br>就農・認定農業者<br>黒石地区4Hクラブ会長（1ヶ年）<br>りんご協会杉高支会副会長<br>浪岡川土地改良区水利調整委員<br>浪岡川土地改良区総代<br>青森市認定農業者協会副会長<br>青森市農地利用最適化推進委員<br>りんご協会杉高支会支会長 | 水田作（水稲）<br>果樹作（りんご） | 田34ha<br>樹園地1.5ha | 有 | ▼応募理由…　農地利用最適化推進委員として1期半程経験した中で、耕作放棄地や高齢化に伴う担い手不足を解消し、農業の発展を進めたいと思います。<br><br>▼農業に関する知識・経験に対する自己評価…米穀の農産物検査員として知識を身に付け、米の生産に関する知識・経験に役立てて地域の農業者との情報共有等をしている。<br><br>▼地域における活動など、これまでの活動に対する自己評価…　町内会役員や水利組合役員等として地域活動に参加・協力したり、小学校の学校水田を活用した農業体験を実施している。 | 　推進委員として担当地域での活動を通していく中、離農や後継者がいないなどで耕作放棄地や放任園が発生したりする現状を改善に向けて、担い手や新規就農者を育成したり確保することで農地を有効に活用できればと思います。 | | | | | | | | |
| 21 | 油川 | － | 福士　博人 | 男 | 32 | 農業 | H26.3<br>H26.4<br>R6.8 | 青森県営農大学校卒業<br>農事組合法人羽白開発にて就農<br>農事組合法人羽白開発代表理事に就任 | 水稲<br>そば<br>藍 | 水稲<br>8,200a<br>そば<br>600a<br>藍<br>90a | － | ▼応募理由…　農地利用最適化推進委員の活動を通して、地元である羽白、油川地区の農地保全に貢献したいと思ったため。<br><br>▼農業に関する知識・経験に対する自己評価…青森県営農大学校で学んだ知識と就農後に実際に経験して学んだ物があるので、それを生かせるように頑張りたい。<br><br>▼地域における活動など、これまでの活動に対する自己評価…　地域の共同作業にも積極的に参加し、油川地区の圃場整備委員会の副会長もつとめている。 | 　これからますますの高齢化が進み、離農による遊休農地の増加などが予想されるため、農地利用最適化推進委員の活動を通して遊休農地の発生防止、また圃場整備の推進による地域の農地の利便性向上の一助となれるように努めたい。 | | | | | | | | |

| 受付番号 | 農業委員会農地利用最適化推進委員候補者 | | | | | | | | | | | | 推薦者 | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 担当区域 | | 氏名 | 性別 | 年齢 | 職業 | 経歴 | | 農業経営の状況 | | 農業委員併願 | 推薦・応募理由等 | 抱負 | 一般推薦 | | | | 団体推薦 | | | | |
| | 第1希望 | 第2希望 | | | | | 年月 | 職名・役職等 | 営農類型（主な経営作物） | 経営規模 | | | | 推薦者代表氏名 | 性別 | 年齢 | 職業 | 団体の名称 | 代表者等氏名 | 活動の主たる目的 | 構成員 | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 人数 | 資格・要件等 |
| 22 | 荒川 | － | 山田　五月 | 女 | 63 | 専業農家 | S59.4<br><br>H1.9<br><br>H7.10<br><br>H21.10<br><br>H22.4<br><br>H26.4<br><br>R2.11<br><br>R3.4 | 株式会社大和証券入社　投資相談窓口で営業職<br><br>リーマンブラザーズ証券会社入社<br>自己売買ディーラーのアシスタント職<br><br>青森市へUターン<br><br>みずほ銀行青森支店入社　営業窓口職<br><br>青森県立郷土館 非常勤職員解説員として勤務<br><br>専業農家に従事<br><br>原燃アドバイザー就任<br><br>農地利用最適化推進委員就任 | 水稲<br><br>夫と共に「青天の霹靂」「あきたこまち」を中心に食味を重視した栽培にこだわっている。ほ場での作業は夫で、自身はネット販売の受注管理や発送・営業・広報業務担当している。 | 30ha | － | ▼応募理由…　農業従事者の高齢化や農産物の価格低迷、人口減少などの要因による消費の減少、就農者減少、耕作放棄地の増加、規模拡大など、現状の日本の農業が抱える問題は多肢にわたる。地元に密着しながら強い農業づくりや問題解決のために微力ながら協力したいと考えたため。<br><br>▼農業に関する知識・経験に対する自己評価…専業農家としての経験も知識もまだまだ浅いが、日々研究に努め、先輩農家や友人農家から知識や情報を吸収し研鑽しているところである。<br><br>▼地域における活動など、これまでの活動に対する自己評価…　地元八ツ役地区ほ場維持管理組合の事務局員としての活動を通じて地元農家との交流、親交を深めることが次第にできるようになってきた。<br>推進委員としての活動の意義を理解し、鋭意業務に邁進していきたい。 | 地元農家が抱える問題のひとつとして大規模化を推進するための農地の担い手への集積があると思うが、必ずしも効率的な対策がとれていないような気がしている。貸し手と借り手の情報収集とマッチングシステムなどについて研究提案していきたい。<br>人との交流・コミュニケーションが好きで多くの方からの声を聞きながら相談やアドバイスができるように努めたい。<br>男女共同参画の活動を通じて得た知見を活かし、地元就農者の担い手のひとりとして女性の立場から考え行動し、期待に沿えるよう鋭意積極的に活動していきたい。 | | | | | | | | |